

まごころありがとう

令和7年7月29日～令和7年10月31日

次の皆さまから寄付をいただきました。厚く感謝申し上げます。(敬称略)

寄付金

- イトーヨーカドー労働組合知多支部 … 5,650円 — 子ども食堂や地域食堂のために
- 知多市シルバー人材センター …… 712円 — 高齢者福祉事業推進のために
- レクサス東海 …………… 31,567円
- 2005年度つつじが丘4丁目 …… 10,000円 — 児童福祉事業推進のために
町内会班長 有志
- 亥新田7B班 …………… 53,697円
- 匿名 …………… 50,000円 — 生活困窮者支援のために

寄付物品

- 匿名 …………… 白米 一袋30kg
- 愛知県理容生活衛生同業組合 知多西支部 …………… タオルなど 多数
- 全農サイロ株式会社東海支店 …………… 備蓄食料品・フェイスタオル 多数
- 株式会社JERA知多火力発電所 …… 備蓄食料品 多数

イベント情報

認知症介護者交流会

認知症の介護をされている方の交流の場です。



認知症介護者交流会

認知症カフェNewオープン! 「爆笑と感動のカフェ」

日時 3月オープン!
場所 デイサービス信ちゃんの家
参加費 1人300円



認知症カフェ

お宝発表会

日時 2月8日(日) 13:30～15:30
場所 知多市子ども未来館
内容 地域のつながりについて学びます。
さかいたもつ
講師 酒井 保さん(ご近所福祉クリエイター)

申込みは右記の
二次元コードから

申込み締切: 1/30



お宝発表会

認知症介護者交流会、認知症カフェ、お宝発表会についての詳細はHPをご覧ください。

令和7年度

ふくし川柳入選作品

市内小・中学校の児童・生徒を対象に募集し、全1,025作品のご応募をいただきました。

今年度も様々な思いが込められた素敵な作品をご応募いただき、ありがとうございました。

特選に選ばれた3作品をご紹介します。(敬称略)

その他入選作品や最終選考に残った作品を掲載している作品集は二次元コードよりご覧いただけます。



令和7年度ふくし川柳入選作品

特選

小学校低学年の部

南粕谷小学校2年1組 山川 頼人(やまかわ よりと)
「小さな手差し出す勇氣 僕もある」

小学校高学年の部

新知小学校6年3組 田中 蓮恩(たなか れおん)
「戦後から 福祉ひろがり えがお笑く」

中学校の部

旭南中学校1年D組 田上 慧(たのう えい)
「つないだ手 伝わるやさしさ ミャクミャクと」

子ども会からのお礼

昨年10月から12月上旬にかけて「ふゅうちゃん子ども会募金」を行い、市民のみなさまから多くの募金をいただきました。ご協力ありがとうございました。
この募金は、知多市共同募金委員会、知多市、ユニセフへ寄付させていただきました。なお実績は、各地区で文書にて報告いたしますのでご確認ください。

新知校区めだか子ども会の募金活動の様子▶



教育支援資金のご案内

低所得世帯に属する方の高等学校、大学又は高等専門学校への就学又は入学に際して必要な経費を貸し付ける制度です。

※必要書類をそろえていただくまでにお時間を要しますので早めにご相談ください。

詳細は二次元コードをご覧ください▶



教育支援資金

社会福祉法人知多市社会福祉協議会

〒478-0047 知多市緑町32番地の6
TEL 0562-33-7400 FAX 0562-32-1479

地域支え合い推進チーム(CSW) TEL 0562-39-0800
総合ボランティアセンター TEL 0562-39-0800
高齢者相談支援センター TEL 0562-54-1211
自立生活サポートセンター TEL 0562-39-3060
障がい者相談支援センター TEL 0562-54-4800
ヘルパーステーション TEL 0562-39-1050



社協SNS

ちたのふくし

令和8年
1月号
No.194



もったいないを
ありがとうございます!

Q 日本の食品ロスは
年間何万トンでしょうか?



- A 約150万トン
- B 約300万トン
- C 約450万トン

答えはこちら!



答えは...C!

日本では、本来食べられるにも関わらず廃棄されている食品が年間で約464万トン。
そのうち家庭からのものが約233万トン発生しています。
1人あたりに換算すると、毎日お茶碗1杯分(約114g)が捨てられていることに...

年間
約**464万トン**廃棄

そのうち家庭で
約**233万トン**廃棄



知多市社協の取り組み



セカンドハーベストとの協定

認定NPO法人セカンドハーベスト名古屋と協定を結んで、食料提供をしていただいています。

市との協定

知多市と、連携・協力して実施することで、食品ロスの削減及び困窮支援、地域活動支援の推進を目的に協定を締結しました。

受入場所

- 1 知多市社会福祉協議会
- 2 知多市役所(環境政策課)
- 3 知多市リサイクルプラザ

○ お持ちいただける食品

- 常温保存ができるもの
- 賞味期限が1か月以上あるもの
- 未使用・未開封のもの
- 賞味期限の記載があるもの

バローグループとの連携

バローグループと連携し、フードドライブ活動を実施しています。知多市内のV・ドラッグ、公共施設(福祉活動センター、高齢者相談支援センター、総合ボランティアセンター)にフードドライブポストを設置しました。受付不要で家庭で余った食品を気軽にいただけています。食べきれない食品が出た際にはお持ち込みください。



設置箇所については
こちら



× お引き受けできない食品

- ▲ 生鮮食品(要相談)
- × アルコール飲料
- ▲ 冷蔵・冷凍食品(要相談)
- × 賞味期限の記載のないもの



寄付いただきたいもの ランキング



1 お米



2 レトルト食品



3 カップ麺



よくいただくもの ランキング



1 防災備蓄品



2 お菓子



3 乾麺



フードドライブとは

家庭で余っている食べきれない食品などを持ち寄り、必要としている方に寄付する活動です。
食べられるのに廃棄されている食品。例えば眠ったまま消費期限を迎えて食べられなくなる、食べられるのに捨てられてしまっている食品を「もったいない」から「ありがとう」に変える、食品と一緒に思いやりの気持ちも届ける活動がフードドライブです。



家庭

もらいもの、備蓄品、
買いすぎなど



● フードバンク
● 社協



● 福祉団体
● 子ども食堂
● ひとり親家庭

地域推進



地域における地域交流活動などに食糧支援を行うことで、地域福祉の向上を目指します。

フードドライブの役割

生活再建



生活に困っていて、緊急的かつ一時的に生活支援を必要とする方に食糧支援を行うことで、生活再建を目指します。

寄付してくれた企業A

フードドライブに初めて参加しましたが、非常に多くの寄付品を集めることができました。この活動が少しでも地域社会に貢献できればと思います。

寄付してくれた人

家に眠っていた食品が、誰かの役に立つなら嬉しい。余っていた食べ物を無駄にすることもなく、必要な人に届くなら一石二鳥。

子ども食堂B

限りある運営費の中で食材をまかなうことが難しいことがあり、食材をいただけて、とても助かっています。

子ども食堂C

たくさん子どもたちに食べてもらうために食数を多く提供しているので、お米や食材をいただけて、とても助かっています。

食品と一緒に
思いやりの気持ちも
届けたい

生活にお困りの方

子どもがご飯を食べている姿を見て、また頑張ろうって思えました。本当にいつか私も誰かを支えられるように、頑張りたいです。ありがとうございます。

ちなみに...

企業や農家からまだ十分食べられるのに、賞味期限が近かったり規格外で余っている食品を寄贈してもらい、食べ物を必要としている人のもとへ届ける活動を「フードバンク」と言います。

知多市社会福祉協議会ではフードバンクも実施しています。
企業さん・農家さんからのご協力もよろしくお願いいたします！

さいごに

フードドライブは手軽に参加でき、食品ロス削減に貢献しながら生活にお困りの方の支援や地域社会貢献ができる活動です。ぜひご協力をお願いします！